

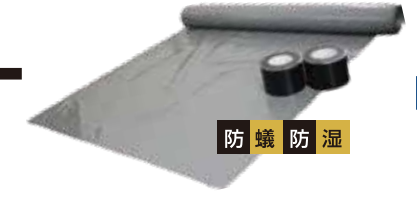
防蟻断熱材+防蟻防湿シート+副資材で
初期20年の保証を実現

保証を受けるために必要な製品



スタイロフォーム™AT
スタイロフォーム™に防蟻剤を配合することで、シロアリの被害を防ぎます。

+



防蟻防湿シート
忌避性があるので地上へ上がってくるシロアリをシャットアウト。床下の湿気対策にも有効。

→

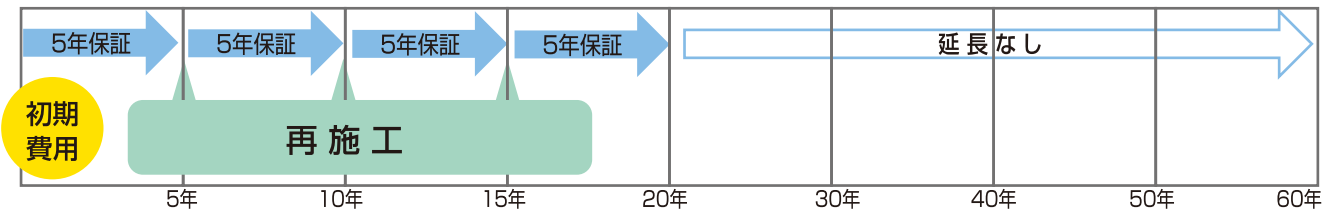
**防蟻
20年保証**

〈保証内容〉
・シロアリが発生して建物に被害があり修復が必要な場合は、1000万円を限度として修復費用を保証
・保証の対象となるシロアリの種類は、ヤマトシロアリとイエシロアリの2種類
・保証対象エリアは日本全国

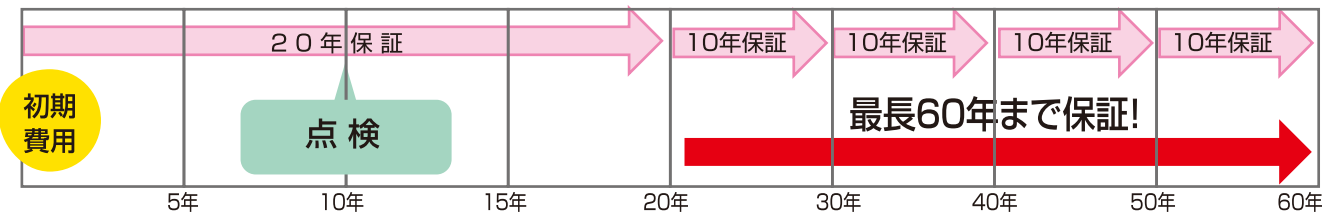
※上記製品のほかに副資材が必要になります。詳しくは施工要領書をご確認をお願いします。

防蟻方法による保証期間の違い

一般的な防蟻（薬剤土壌散布）



スタイロフォーム™AT + 防蟻防湿シート



● 注意事項

[10年目の途中点検について]

住宅会社様に建物外周及び床下を点検。シロアリ被害の有無、基礎の亀裂の有無、漏水及び多湿の有無を確認します。 ※別途更新費用が発生します。

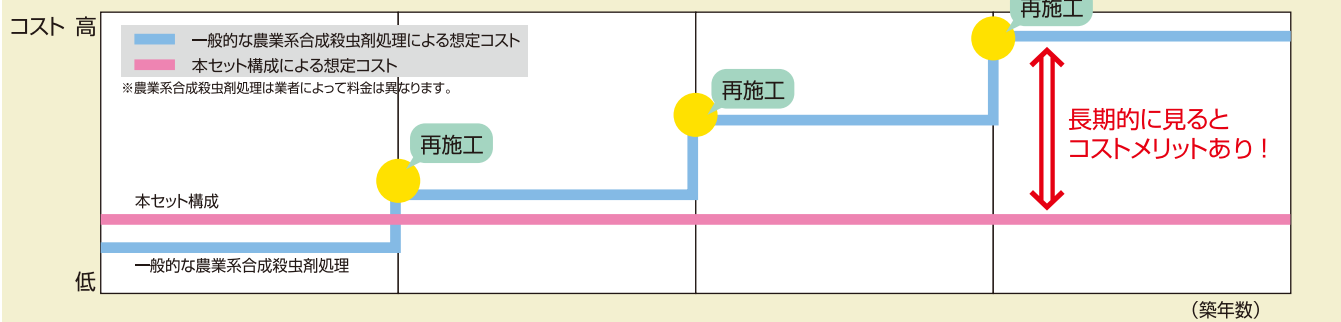
[20年以降の保証延長について]

お施主様が20年以降も防蟻保証延長を希望される場合は防蟻再施工と建物外周及び床下点検、シロアリ被害の有無、蟻道の有無、基礎の亀裂の有無、漏水及び多湿の有無の確認することで防蟻保証の延長が可能です。 ※延長期間は10年間毎・保証金額1,000万円/棟・防除工賃及び保険料は別途見積もり

防蟻性能を維持するためのコスト

農薬系合成殺虫剤の防蟻効果は数年しかありません。初期費用は安くても年おきに再施工により都度コストが発生します。このセット構成は防蟻効果が長時間持続するため、コストパフォーマンスが優れています。

防蟻コストイメージ



※コストイメージのため実際のコストと異なる場合がございます。

なぜ防蟻効果が高いのか

2重の防蟻効果でシロアリをシャットアウト

防蟻防湿シートがシロアリを寄せ付けない!

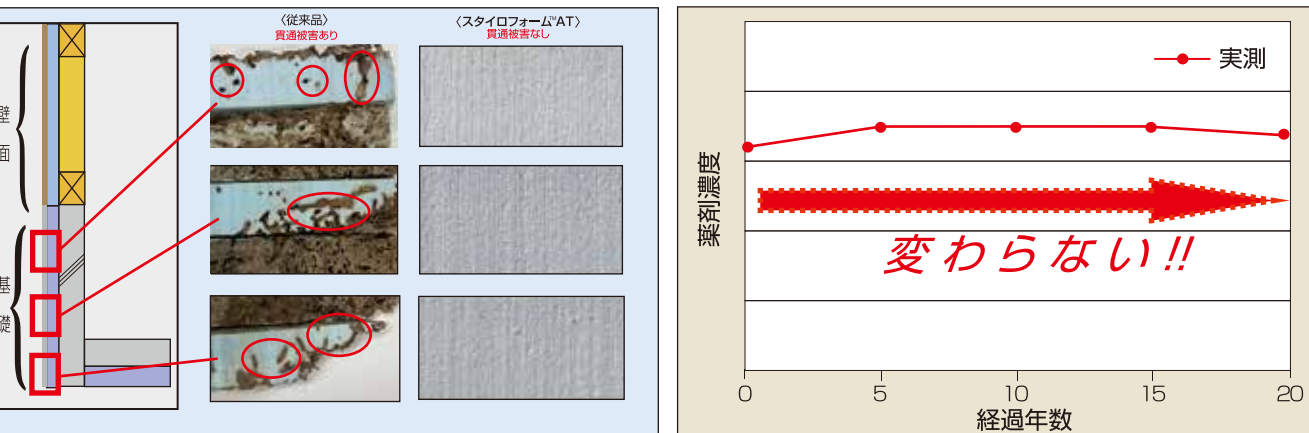
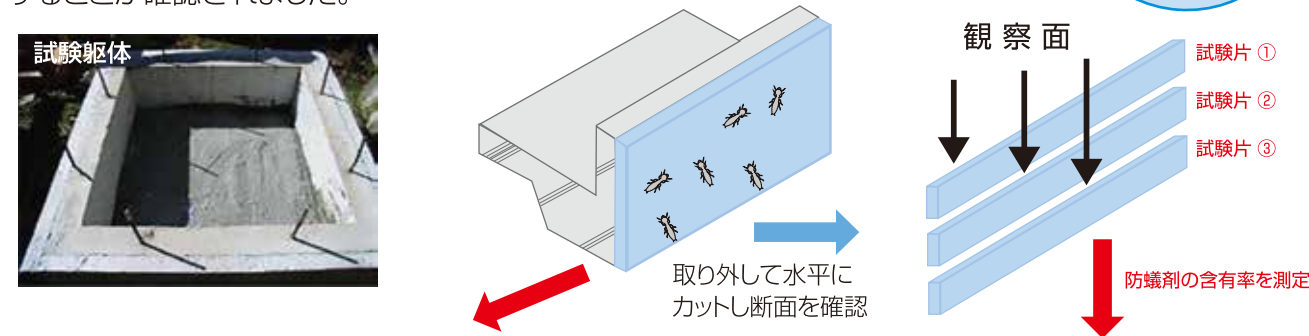
シート自体に忌避性があるため地上に上がってくるシロアリをシャットアウトし効果の低下も見られません。また、地中の湿気も防ぐことができ、床下の湿気対策にもうってつけです。

スタイロフォーム™ATが家への侵入をブロック

万が一シロアリが基礎に這い上がってきても、防蟻断熱材が住居への進入をブロックします。吸水性が低い断熱材に防蟻剤が練りこまれているため防蟻剤の流出や拡散をほとんど生じません。

20年以上の防蟻効果を確認

沖縄県で実施したシロアリ耐久性試験において、住宅基礎を模したコンクリート升外周面に施工したスタイロフォーム™ATを20年間設置し、シロアリの這い上がりや侵入を定期観察しました。その結果シロアリの這い上がりは確認されませんでした。また、20年経過後のスタイロフォーム™ATの薬剤濃度を測定したところ、防蟻剤残存量の低下がないことが判明しました。これにより、防蟻効果が20年以上持続することが確認されました。



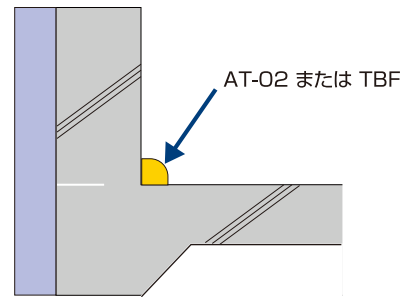
シロアリの這い上がりなし、防蟻剤残存量の低下なし → 20年変わらぬ防蟻性能!!

防蟻保証の対象工法(納まり例)

基礎外断熱、基礎W断熱、基礎内断熱、床断熱

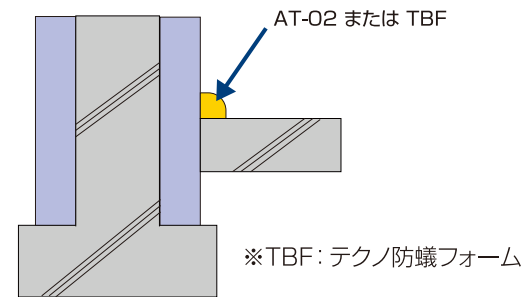
- シロアリリスクの高い部位をスタイロフォーム™ ATで施工
- ベタ基礎、布基礎とともに対応

基礎外断熱の場合



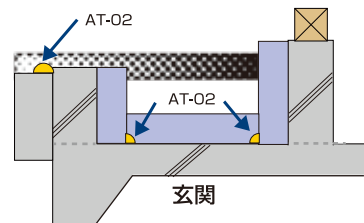
※基礎外側のみ打込み必須

基礎両面断熱の場合

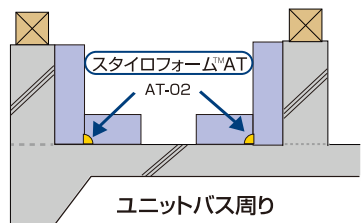


※基礎外側のみ打込み必須

玄関・浴室の土間



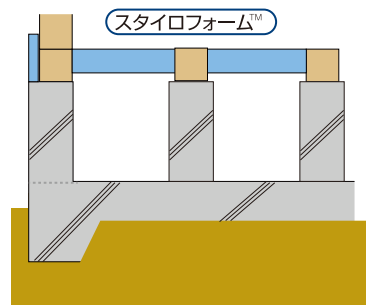
玄関



ユニットバス周り

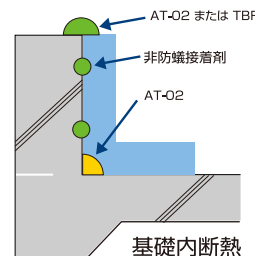
※図は打ち込みの場合。後貼りも可
 ※玄関・浴室に設置される断熱材は、必ず防蟻断熱材を選択する必要があります。
 ※スタイロフォーム™ ATの打込みと後貼りで、AT-02の塗布位置が異なりますので別途施工要領を確認ください。

床断熱



または

基礎断熱



基礎内断熱

※図は後貼りの場合

防蟻20年保証施工要領書 施工マニュアル:

https://www.dupontstyro.co.jp/styrofoam/product/styrofoam_at20.php

スタイロフォーム™ ATカタログ:

https://www.dupontstyro.co.jp/images/catalog/sekou_at.pdf



防蟻効果の高い製品と確実な 施工で安心保証

製品紹介

スタイロフォーム™ AT

スタイロフォーム™ ATは防蟻剤を含有しており、断熱材自体にシロアリの被害を防ぐ効果を持っています。これにより断熱材がシロアリの蟻道やコロニーになる可能性がほとんどありません。また、防蟻剤の現場塗布や土壌散布に比べ、防蟻剤の流出・拡散をほとんど生じません。

1 優れた防蟻性能 2 低吸水性 3 低環境負荷

熱伝導率W/(m・K)	試験方法
0.028以下	JIS A 9521

●スタイロフォーム™ ATの標準サイズ

厚さ	幅	長さ
25・30・40・50・75・100	910	1820

※一部のサイズについては、販売地域が限定されます。

■防蟻防湿シート

土壌や室内の空気を汚さない
殺虫・駆除より『忌避性』を基本とした防蟻工法

- 優れた防蟻効果
- 忌避性・即効性・残効性の全ての性質を持つ薬剤を使用しています。
- 防湿と耐候性に優れたしなやかなシートです。
- 光沢を少なくし、反射光による熱・まぶしさ・目のくらみの少ないシートです。
- 防蟻成分は水に溶けにくく、シートから流出・拡散しません。

安全性	低反射	ベタ基礎・布基礎	耐候性	防湿効果	バリア効果
-----	-----	----------	-----	------	-------

品名	規格	使用材料
防蟻防湿シート	膜厚:0.18mm シート幅:1.1m シート長:60m	エチレンビニルアセート樹脂(EVA樹脂)
	膜厚:0.18mm シート幅:2m シート長:60m	エチレンビニルアセート樹脂(EVA樹脂)
防蟻テープ	テープ幅:100mm テープ長:60m	アクリル系接着剤

※防蟻防湿シートは九州テクノ工販製です。
※商品規格は予告なく変更する場合がございます。

副資材

■専用接着剤「AT-02」

防蟻断熱材スタイロフォーム™ ATを使用した基礎防蟻断熱工法専用の現場施工用接着剤です。

特長 スタイロフォーム™ ATと同様の防蟻剤を配合しています。接着性能が高く、耐久性・耐水性・耐衝撃性・耐アルカリ性が良好です。

●荷姿

タイプ	内容量	出荷単位
通常タイプ	330ml/本	10本/ケース

用途 防蟻断熱材の目地措置、接着、貫通配管廻り、コンクリート打継部の防蟻措置等

●一般性状

項目	防蟻剤入り変成シリコン系接着剤
外観	白色ペースト
粘度	290Pa・s (20℃、10rpm)
ホルムアルデヒド 放出区分	F☆☆☆☆

※数値は代表値であり規格値ではありません。

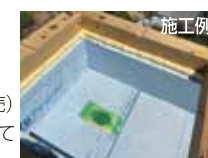


■防蟻ウレタンフォーム

断熱・気密+防蟻効果



断熱・気密性能はそのままに防蟻効果をプラスしています。用途に応じてノズルとガンとの2仕様で使えます。(ガンは別売)環境に配慮しノンフロンとなっています。



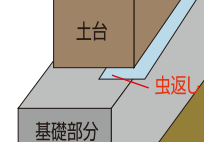
容量(ml)	施工目安(ノズル使用)	入数(本)	付属品
750	直径20mmで90m	12 (1バケツ相当)	ノズル各1本

■虫返し

換わだけでシロアリのシャットアウト



(施工方法)



害虫の新入経路になりやすい土台と基礎の間に敷くだけで忌避効果があります。忌避性・即効性・残効性のすべての性質を持つ薬剤を使用。薬剤は水に溶けにくくシートから流出・拡散しません。シロアリ以外にもゴキブリ、ヤスデ、ムカデ、ゲジゲジにも効果があります。

厚さ(mm)	幅(mm)	長さ(mm)	入数(巻)
0.18	60	60	3

※防蟻防湿シート、防蟻ウレタンフォーム、虫返しにつきましては、弊社が販売元ではありません。スタイロフォーム™の購入窓口にお問い合わせをお願いします。